

【締約国資格証明書受有者が適任証書を申請する場合の例】

危険物等取扱責任者資格認定申請書

(西暦) 2026 年 〇 月 〇 日

〇〇運輸局長 殿

危険物等取扱責任者の資格の認定を受けたいので、船員法施行規則第77条の6第2項（同条第3項において準用する場合を含む。）の規定により申請します。

1. 認定の区分

<input type="checkbox"/> 証印	<input checked="" type="checkbox"/> 危険物等取扱責任者適任証書
-----------------------------	---

2. 申請者情報

申請者氏名	姓：－	名：－
(ローマ字)	Surname : MINISTRY	Given name : LAND
	<input type="checkbox"/> 旧姓併記を希望する	
旧姓		
(ローマ字)		
生年月日	1980年 △月 △日	
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女
住所	〇〇〇〇〇〇〇△△△△	
国籍	Indonesia	
本籍(ローマ字)	－	
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-△△△△	
E-mail アドレス	xxxxxxx@yyy.com	

3. 認定を受けようとする資格の区分

<input checked="" type="checkbox"/> 甲種(石油)	<input type="checkbox"/> 甲種(液体化学薬品)
<input type="checkbox"/> 甲種(液化ガス)	<input type="checkbox"/> 甲種(低引火点燃料)
<input type="checkbox"/> 乙種(石油・液体化学薬品)	<input type="checkbox"/> 乙種(液化ガス)
<input type="checkbox"/> 乙種(低引火点燃料)	

4. 能力証明書の種別

<input type="checkbox"/> 乗船履歴を証明する書類	<input type="checkbox"/> 登録講習実施機関の講習の課程の修了を証する書類
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が告示で定める基準に適合する講習の課程の修了を証する書類	<input checked="" type="checkbox"/> 締約国危険物等取扱責任者資格証明書及び国土交通大臣が告示で定める基準に適合することを証する書類
<input checked="" type="checkbox"/> その他(有効な証印: CB02/1234567) (有効期間満了日: Jan.〇.2029)	

締約国資格証明書又は証印の有効期限のうち、早い日を記載ください。

※上記日にちが2028年3月31日以前の方は
適任証書への切替えはできません。

(更新手続きに合わせて切り替える場合は除く)

5. 申請者の署名 (Signature)

記載心得

- 1 申請者情報は、次のイからニまでの規定に従って記載すること。
 - イ ローマ字欄には、ヘボン式ローマ字により表記すること。ただし、氏名については、旅券の表記に合わせることができる。
 - ロ 申請者氏名欄（旧姓併記を希望する場合は、旧姓欄を含む。）には、外国人にあつては、（ローマ字）欄のみ記載すること。
 - ハ 旧姓欄には、認定の区分において、「危険物等取扱責任者適任証書」にレ点を付した場合であつて、「旧姓併記を希望する」にレ点を付した場合にのみ記載すること。
 - ニ 本籍欄には、日本国内の都道府県を記載すること。なお、外国人にあつては、本籍欄は記載せず、国籍欄のみ記載すること。
- 2 認定を受けようとする資格の区分は、該当するものにレ点を付すこと。
- 3 能力証明書の種別は、該当するものにレ点を付し、その証明書を添付すること。
- 4 申請者の署名は、自筆によること。